

「1」 今週のフォーカス「凜として日本人」

最近、夜のコンビニで若い外国人がアルバイトをしている姿をよく目にします。

たぶん彼らは外国人留学生だと思いますが、日本語はそこそこ上手でも、かなりの率で『無愛想』で、商品を雑に扱うように見受けられます。

数日前、「いらっしゃいませ」も言わずにレジをいじり始めた、中国人の女の子に『いらっしゃいませ。を忘れてるよ。』と丁寧に諭しました。

彼女は、私の突然の話しかけに驚いたものの、面白くなさそうに「いらっしゃいませ」と言ってきました。

そして先日、またその中国人の女の子のレジに行くと、私のことを覚えていたかどうかはわかりませんが、きちんと「いらっしゃいませ」と言ってきました。ただ、まだ無愛想だったので、最後に『どう？仕事は慣れた？』と声を掛けてみたら、今度はニッコリと「少し...」と返事を返してきました。彼らも、彼らなりの文化の中で生活してきたので、早々私たちの文化を体得することは難しいと思いますが、私たちが教えていけば、彼らもきっとそれに馴染んでくれるものと信じたいと思っています。

当異文化コミュニケーション研究所は、globalforce(高度外人財)に日本で活躍してもらいたいと思っているのと同時に、今後、この単一民族、単一文化(厳密には違いますが、日本という島国の特長からそのように表現します)の日本が、多民族、多文化によって侵されないよう、われわれの誇るべき『文化』を大切にするための活動もしなくてはならないと考えています。

コンビニで働いている外国人留学生たちに、お店でもきちんと教育を施して欲しいと思いますが、私たち一般の買い物客としても、優しく彼らを「教育」してあげることも大切かと思っています。

「2」 勉強会・セミナー等のご案内 [事前申し込み要]

今回の勉強会のタイトルを変更させて頂くことになりました。

数社のお客様から、「活躍の前に採用のポイントを知りたいという」お話があったためです。確かに、内定時期で企業にとってはそれがとても「旬」な話題です。

そこで「globalforce に活躍してもらうための仕組み作り」は、9月の勉強会のタイトルとさせて頂き、次回は

「」「」「」異文化コミュニケーション研究所(R) (iCCC)

「」「」「」 <http://www.globalforce.link>

「」「」 横浜市神奈川区青木町 3-15 SSビル 201 号室

「」 Tel:045-307-8248(代) FAX:045-461-1577

「」 代表取締役社長 所長 島崎ふみひこ

(当研究所は、株式会社フィギュアネットの事業部です。)